

# 学習指導案（コミュニケーション英語Ⅰ）

1 日 時 令和2年1月29日（水） 第5限（13：25～14：15）

2 指 導 者 高田 敏博

3 指導クラス 2年M組 機械科（男子20名：習熟度別2分割クラス）

4 場 所 2M教室

5 学級観

英語学習に対して前向きな生徒が多い。どの活動に対しても非常に積極的に取り組む姿が印象的である。特にペアワークでは、楽しそうに活動することができ、『主体的・対話的で深い学び』を実現できるクラスである。昨年度より始めた Retelling 活動を改良し、その活動を通して、英語で相手に正しく情報を伝えることの喜びや難しさを感じさせたい。

6 科目／単元名 English Communication I / Lesson6 Blue Skies Part 2

7 使用教材 教科書（Compass English Communication I Revised TAISHUKAN）

8 単元の目標

筆者が幼いころ逃がしてしまった姉の青いインコに関する実話を読み、意外な話の展開を英文から読み取る。また、タブレットを用いて課題への取り組みと提出を行う。リテリング活動を通して深い理解を促すとともに、英語で相手に伝えることの楽しさや難しさを感じる。

9 単元の指導計画

指導内容	配当時間
<p><b>【Input① Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ First Listening でパートを2回（Natural Speed 1回、Slow Speed 1回）聞き、質問に答える。</li> <li>・ First Reading を1分で行い、First Listening の答えとなる部文を読み取る。その後、First Listening の解答を全体でシェアする。</li> <li>・ Keywords &amp; Phrases で新出単語や表現を辞書で調べ発音を確認する。Keywords &amp; Phrases List を用いて新出語句の定着を図る。</li> <li>・ Keywords &amp; Phrases の発音練習と意味の定着。スライド版フラッシュカードを用いて音と意味の定着を図る。</li> </ul>	1時間
<p><b>【Input② Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本文通し読み。前時の新出語句を再確認し、本文を簡単に読み、全体を把握する。</li> <li>・ 本文の内容に関する質問や、プリントの Points で内容を理解する。</li> </ul> <p><b>【Grammar Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パートに出てくる重要文法事項の指導と演習問題。</li> </ul> <p><b>【Intake① Reading Activities Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Listen &amp; Repeat スラッシュ読みや1文読みを行う。</li> <li>・ 個人読み（2回） 1回目：起立、2回目：後ろを向く</li> <li>・ Taking Eraser Game（ペアワーク） 速く読めた生徒が消しゴムを奪い、負けた生徒は交渉をしてハンディキャップを作ってもらい2回戦目を行う。</li> </ul>	1時間

<p><b>【Intake② Rapid &amp; Speed Reading Activity Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Japanese to English Reading (ペアワーク) スライド内の英文で出てくる新出語句を日本語にしてあり、ペアでじゃんけんを負けた生徒が日本語を英語に直しながら読む。勝った生徒は教科書を見て、相手の生徒が読み進められない場合にヒントを与える。全体でシェアしたのち、もう一度各個人でやってみる。</li> <li>• Blank Reading (ペアワーク) 英文内の( )を埋めながら読む。活動の方法は Japanese to English Reading と同じである。</li> <li>• Speed Reading① 英文全体を黒板に映し、上から順に消えていく仕掛けで速く読ませる。消える速度を徐々に早め、3回行う。</li> <li>• Speed Reading② 30秒ですべての英文を読む。スライドの右下に30から1までのカウンターをつけ、速く読むことを意識させる。</li> </ul> <p><b>【Output① Retelling のための準備活動 Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Step 1 Paraphrasing</b> Retelling に必要だと思う本文を見つけ出し、簡単な英文を考えてワークシートに記入する。</li> <li>• <b>Step 2 Rephrasing</b> Step1 をもとに、文を再構築してまとめる。まず自分自身で行い、その後ペアで確認をして時間があれば全体でもシェアする。</li> </ul>	1 時間
<p><b>【Optional Intake Activity】</b></p> <p>スムーズに Retelling を行うことができるよう、授業の始まり 10 分程度で単語の確認と速読を行う。</p> <p>① Words List を用いてペアワークへの入りを補助。</p> <p>② Blank Reading を行い、Retelling を行うための表現を落とし込む。</p> <p><b>【Output② Retelling Part2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Step 3 Retelling</b> Rephrase した内容を Key Words &amp; Phrases だけを見ながら、相手にパートの内容を正しく伝える。ペアを変え、さらに Retelling を行う。</li> </ul> <p><b>【Review &amp; Self-Evaluation】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体での振り返りと自己評価を行い、感想をタブレットで記入し提出。</li> </ul>	1 時間 (本時)
<p><b>【各パートにおける授業の流れ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 以上 4 時間で 1 パートを終了するよう計画している。</li> <li>• Input ⇒ Intake ⇒ Output の流れを主に授業を進め、教科書の内容に応じてペアワークやグループワークを変更している。Retelling の内容によってはもう 1 時間活動を増やすこともある。</li> </ul>	他 3 パート 12 時間

## 10 本時の目標及び評価規準

### (1) 目標

- ① Intake 活動を通して、ペアワークに積極的に参加し、速読で速く正確に読めるようになる。
- ② Retelling 活動において、Part 2 の内容を積極的に伝えようとする姿勢をつくることができる。
- ③ Retelling 活動において、限られた時間で正確に Part2 の内容を伝えることができる。

### (2) 評価規準

A コミュニケーションへの関心・意欲・態度	B 外国語表現の能力	C 外国語理解の能力	D 言語や文化についての知識・理解
単語の確認やリーディング活動、リテリング活動などのペアワークに積極的に取り組んでいる。	①リテリング活動において、パラフレーズした文を正しく書き、伝えることができる。 ②既習の新出語句を即座に答えることができる。	ペアの生徒がリテリングする際に、その英語から内容を理解し、自身が考えたパラフレーズとは違う表現を認識することができる。	リフレーズやリテリングをする際、適切な接続詞を用いて文を再構築することができる。

時間	指導課程	生徒の言語活動	教師の活動 及び指導上の留意点	主な 評価の観点	評価 方法
4分	Warm-up 帯活動	○ Keywords & Phrases List を用いて、ペアで新出語句 (Part1~Part2) の確認 (日→英)	● リスト順ではなく、ランダムに出させる。  【主体的・対話的な学び】	ペアワークへの積極性と新出語句の知識 (A・B②)	活動の観察
12分	Optional Intake Activity  Check the contents of Part2 & Blank Reading 30 sec. Challenge & Speed Reading	<b>Check the contents of Part 2</b> ○ Part2 の内容に関する質問をスライドで出し、お互いに質問し合って内容を確認する。  <b>Blank Reading 30 sec. Challenge</b> ○ 本文中の ( ) になっている部分に正しい単語を入れながら読み進める。30秒で行う。じゃんけんをして、負けた生徒から行う。読み終わったら相手の生徒を褒める。  <b>Speed Reading</b> ○ 上から順に英文が消えていくスライドを用いて速読の練習を行う。消えるスピードを3段階に設定し、徐々にそのスピードを上げていく。	● Part2 に関する簡単な質問をスライドで流し、ペアで内容を確認させた後、じゃんけんをして質問側と解答側に分け、お互いに質問し合って内容を確認させる。単語ではなく、文で答えさせる。  ● 机間指導を行い、活動を観察。Intake 活動において一度やったことがあるので、30秒で行うことを指示する。活動している生徒が止まってしまった場合はペアの生徒が教科書を見て、ヒントを与えるよう指示する。ペアの生徒が成功した場合に褒めるよう指示する。  ● 3回行うことを伝える。 【主体的・対話的な学び】	ペアワークへの積極性(A)	活動の観察
8分	Output②  Retelling Part 2	<b>Retelling①</b> ○ 前時までにタブレットで作成したワークシートを使用して、ペアで Retelling を行う。ワークシートの下方をピンチアウトし、Key Words のみを見ながら1分30秒で行う。ペアでじゃんけんをして勝った生徒から行う。お互いに Retelling が終わったら A~D の評価を行う。	● タブレットのディスプレイとキーボードを離し、Key Words の部分を拡大するよう指示する。じゃんけんをして勝った生徒から行うよう指示する。1回目は1分30秒で行うことを伝える。  【主体的・対話的な学び】	ペアワークへの積極性と相手に英語を伝えようとする姿勢および理解しながら聞く姿勢 (A・B①・C)	活動の観察

14分		<p><b>Retelling②</b></p> <p>○タブレットを持って席を移動し、新たなペアで再度 <b>Retelling</b> を行う。1分の制限時間で行う。</p> <p>○指示された生徒は授業を参観している英語教員のところまで行き、自分の <b>Retelling</b> を聞いてもらい、評価をもらう。</p>	<p>●タブレットを持って席を移動するよう指示し、2回目からは1分で <b>Retelling</b> を行うよう説明する。</p> <p>●列ごとに、授業を参観している英語科の先生のところへ行行って <b>Retelling</b> を聞いてもらい、その場で評価をしてもらうよう指示する。</p> <p><b>【主体的・深い学び】</b></p>	<p>リテリングでの積極性と適切な接続詞等を用いて伝える。 (A・D)</p>	<p>活動の観察</p> <p>英語科教員からの評価</p>
12分	Review & Self-evaluation	<p>○自分の席に戻り、ペアの生徒とタブレットを交換して、ペアの <b>Retelling</b> に対する一言コメントを記入する。その後、自分のタブレットを使用して感想と自己評価 A~D を記入し、保存先に保存する。何度か <b>Retelling</b> は行ってきたが、どのように変化しているかなどを感想とともに記入する。</p>	<p>●自分の席に戻り、隣の生徒とタブレットを交換して、ペアの <b>Retelling</b> に対するコメントを記入するよう指示する。その後、自分のタブレットでワークシートに感想と自己評価 (A~D) を記入するよう指示する。感想等を書き終えたら指定のフォルダにファイルを保存させる。</p> <p><b>【深い学び】</b></p> <p>●次の時間の指示をする。</p>	<p>提出されたワークシートの <b>Paraphrase</b> や <b>Rephrase</b> の内容 (B①・D)</p>	<p>ワークシートの提出</p>